

川越市立南古谷小学校



学校だより

なのはな

かしこく ゆたかに たくましく

令和4年

6月30日発行

自己調整しながら粘り強く学ぶ

～授業スタンダードをベースに～

校長 馬場 雅史

関東甲信地方の記録的に早い梅雨明けが発表されました。梅雨の期間は平年1か月以上ありますが、今年関東甲信地方では21日間（速報値）で、過去最短となっています。夏至を過ぎてからそれほど日も経っていないため日照時間も長く、太陽の熱波を長時間直接的に受けているように感じます。体が暑さに慣れていない中で猛暑日が続いております。体育の授業や外遊びなど、熱中症指数に照らして十分注意しながら実施してまいります。

少し時を遡りますが6月10日、3度延期された令和4年度川越市立南古谷小学校運動会が実施されました。運動会スローガン「南小150周年 あきらめずに協力し 輝け五色の星」の下、どの児童も自分の精一杯の力を発揮してくれました。特に応援団長を中心とする応援合戦では、各色の工夫が見られました。共通している点は6年生のリーダーシップと応援を力に変えたいとする願いだったと思います。南古谷小学校では応援団長や応援団を希望する児童が毎年いると聞いています。とても素晴らしいことです。誰かの応援をすることで自己肯定感を高めていく経験は人としての成長に欠かせない糧だと思います。日々の生活の中でも応援を自他の力にしていきたいです。

応援ということに関連して6月27日、ENEOSサンフラワーズ所属女子バスケットボール日本代表の宮崎早織選手が本校を訪問してくださり、私たちを励ましてくださいました。先の東京2020オリンピック大会で銀メダルを獲得した勇姿は今も記憶に新しく、訪問日当日見せてくださったバスケットボールのプレーや質問に対して志高く受け答える姿、校舎内周回で児童に明るく声掛けする笑顔はその場を輝かせ、私たちに元気を与えてくれました。一方で、サプライズで実施した応援団長を中心としたエールのプレゼントが宮崎選手の力となってくれていたとしたら嬉しいかぎりです。宮崎選手とのひとときは、150周年を迎える私たち南古谷小学校に関わる全ての者にとって誇らしく感じられる瞬間でした。

ところで、川越市教育委員会は「志を高くもち自ら学び考え行動する子どもの育成」を目的として『川越市小・中学生学力向上プラン』を掲げております。学校の授業ではそのプランを拠り所として日々の授業づくりに励み、授業展開や板書の方法などのある程度教師間で統一して進めております。それは授業スタンダードとして「めあて・見通し・学び合い・まとめ・振り返り」という型で示されています。全ての教科等において毎時間授業スタンダードを適用していくことは難しい場面もありますが、授業終盤での「振り返り」の充実は重要です。「振り返り」は児童各自による学びの捉え直しであり、これを繰り返すことで自分自身の学びを自覚したり、実感したりすることができる場面と考えています。「とてもよく分かった。」「最後までがんばった。」「初めは分からなかったけれど…、」「もっとよいやり方に気が付いた。」「時間が短く感じました。」「もっとやりたくなった。」など、自己診断や満足感等の味わい直しが行われます。換言すれば、自己調整力を磨いている瞬間とも捉えることができます。自己調整しながら粘り強く学ぶためには、学習の主体である児童が自分の学習状況を把握することが必要です。7月23日から始まる夏休みでは、自分の課題を自身で見付け、自力解決しながら学ぶ絶好の機会です。そのためにも、残り少ない1学期末の授業で児童が「振り返り」をさらに身に付け、夏休みの学びを豊かなものにできるようにしたいと考えています。

コロナウイルス感染症の広がりや予断を許さない状況です。異常気象による高温・豪雨のリスクも無視できません。そのような中でも、長期の夏休みを利用して児童が自らの課題意識に基づいた探究的な学びを深めていけるよう、ご家庭・地域のお力添えもお願いいたします。

7月行事予定

日	曜日	行事等
1	金	読書タイム PTAトイレ清掃 授業参観(3・4年 2・3校時)
2	土	
3	日	
4	月	特別日課
5	火	クラスタイム 代表委員会 交通安全教室(5・6年)
6	水	チャレンジタイム(全学年) 委員会活動
7	木	特別日課 150周年記念バルーンリリース
8	金	賞状伝達朝会 「あいさつ」の日 第1回学校保健委員会
9	土	
10	日	
11	月	特別日課
12	火	特別日課5時間 集団下校
13	水	クラスタイム(低・高学年) / 子ども除草(中学年) クラブ活動 琴体験教室①(5年) 150周年記念バルーンリリース予備日
14	木	特別日課 琴体験教室②(5年)
15	金	読書タイム 子ども除草予備日
16	土	
17	日	
18	月	(海の日)
19	火	なかよしタイム
20	水	特別日課5時間 給食最終日 「あのね」の日 子どもサミット
21	木	特別日課3時間
22	金	特別日課3時間 1学期終業式
23	土	
24	日	
25	月	林間学校1日目(5年 山梨県西湖方面) PTAカーテン清掃(~29日) 夏季休業日 個人面談 図書館開放
26	火	林間学校2日目(5年 山梨県西湖方面) 夏季休業日
27	水	夏季休業日 個人面談 図書館開放
28	木	夏季休業日 個人面談 図書館開放
29	金	夏季休業日 個人面談 図書館開放
30	土	
31	日	

生活目標

始まりの時刻を守ろう

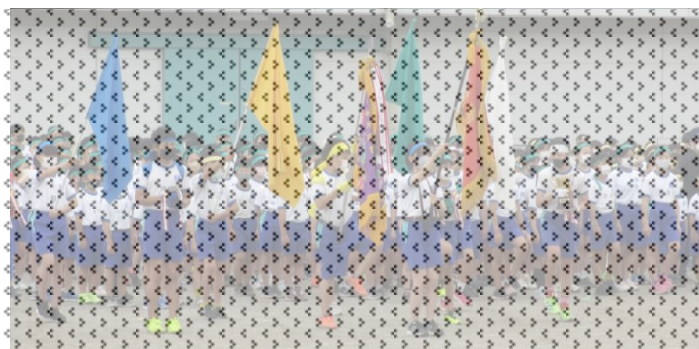
お知らせ

◇ “待ちに待った” 運動会 ◇

6月10日(金)、3回の延期を経て、言葉通り“待ちに待った”運動会が行われました。「南小150周年!あきらめずに協力し輝け5色の星」というスローガンを掲げ、高学年を中心に入念な準備を行い、3年ぶりとは思えない一体感で、どの団も終始輝きを放ちました。

1000人以上で歌った開会式での「運動会の歌」、団長中心に力強いエールを送り合った「応援合戦」、大熱狂で迎えた最終種目「6年生 LAST RUN」。異学年で集う行事のよさを随所に発揮することができました。

「こんな6年生になりたい」下級生は憧れと決意を抱いたはずです。今後も、新型コロナウイルスの感染状況に留意しながら、適時教育活動の内容を見直してまいります。保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



◇ 宮崎選手 母校訪問 ◇



6月27日(月)、女子バスケットボールの日本代表選手で、東京オリンピックの銀メダリストでもある宮崎早織選手が母校に帰ってきてくれました。シュートやドリブルは、さすが日本代表と思える切れ味鋭く美しい動きでした。また、児童の質問にも丁寧に答えていただき、その一つ一つを会場中が静かに聞き入っていました。その質問タイムの中で、宮崎選手は、これからパリ五輪に出場し、金メダルを目指すと話してくれました。日本を代表する先輩のことを、これからも応援していきましょう。

ネットいじめの実態

埼玉県教育委員会

自分専用のスマートフォンを持っている人が増え、SNSなどのサービスの利用が日常的なものになってきた一方で、ネットいじめの問題も深刻化しています。今回は、ネットいじめの実態についてお話ししたいと思います。

ネットいじめにはどのようなものがあるのか

ネットいじめとはどのようなものなのか、代表的な例を以下に紹介します。

- ・ 友だちの写真を勝手に撮影し、冗談半分の悪口と一緒にSNSに投稿する



- ・ SNSで特定の生徒になりすましたアカウントを作り、不適切な投稿をする



- ・ 無料通話アプリの(※)ステータスメッセージの欄に、対象の人物は明記せず、読む人が読めばわかるように悪口を書く



- ・ チャットグループで特定の生徒の悪口を言う、また特定の生徒が発言したときだけ無視をする



※ステータスメッセージとは……無料通話アプリのプロフィールで、アカウント名の下に表示されるメッセージ。自己紹介や自分の近況、今の気持ちなどが書かれることが多い。

インターネット上のコミュニケーションの特徴を理解しておきましょう

インターネット上のコミュニケーションは、顔の見えない相手との文字でのやりとりです。対面での会話と違って、声のトーンや相手の表情などの情報もなく、文字だけで相手の気持ちを判断しなくてははいけません。文字だけで気持ちを伝えるのはとても難しく、自分は普段と同じ感覚で冗談を言っていただけなのに、相手はそれをいじめと受け取っていたということもあります。



ネットいじめは被害者に大きな精神的ダメージを与えます。日頃から、相手がどう感じるかを意識してメッセージを送るようにしましょう。また、自分がいじめの被害にあったときや、いじめが疑われる書き込みを見つけたときは、すぐに周りの大人に相談してください。